

Medical Management Specialist MMS NEWS

2014 11月号

発行/一般社団法人 日本医療経営実践協会 (JMMPA) 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F

お問い合わせ先 一般社団法人 日本医療経営実践協会 事務局 TEL.03-5296-1933 FAX.03-5296-1934 http://www.JMMPA.jp/

第3回「全国医療経営士実践研究大会」京都大会

紅葉に染まる秋の京都に全国から医療経営士が参集！ 年に1度の一大イベントを徹底的に楽しもう

11月2日(日)・3日(月・祝)、秋の京都で幕を上げる第3回目を迎えた「全国医療経営士実践研究大会」。いよいよ開催が直前に迫り、期待に胸が膨らむ中、これまでのおさらいの意味も含め、今大会の見どころを紹介する。

京都駅周辺の おすすめ観光スポットを紹介！

第3回「全国医療経営士実践研究大会」は、3連休の2日目、3日目に開催されることから、前日入りして、京都観光を楽しみたいと考えている医療経営士も多いだろう。まずはそんな方におすすめしたい京都駅周辺の観光スポットを紹介する。

JR京都駅から2駅の稲荷駅を降りてすぐにある「伏見稲荷大社」は、全国3万社ある稲荷神社の総本宮。本殿から奥社に通じる参道に数多く立ち並ぶ、「千本鳥居」が有名だ。

地上131メートルを誇る京都のランドマーク「京都タワー」は京都駅を降りてすぐにある。展望室からは京都の街並みを360度見渡すことができる。

時間に余裕があるなら、幕末に会津藩が本陣を置き、新撰組ゆか



京都タワー ©SeanPavonePhoto-Photolia.com



伏見稲荷大社 ©masa-Fotolia.com

りの地としても知られる「金戒光明寺」(京都駅から市営バスで約30分)がおすすめた。回遊式の庭園や貴重な寺宝はこの秋だけの特別公開で、見事な庭園と調和した鮮やかな紅葉を満喫できる。京都には神社・仏閣、人気スポットが数多く存在する。事前に計画を練って、無理のないスケジュールで観光しよう。

全国の医療経営士と積極的に交流を図り、10名の演題発表に刺激を受けよう

秋の京都を満喫した後は、いよいよ全国大会の幕が上がる。1日目は、山口昇氏(公立みつぎ総合病院名誉院長・特別顧問)による基調講演を皮切りに、対談、パネルディスカッションなど大会テーマに合わせた魅力的なプログラムが並ぶ。医療経営の第一線で活躍する登壇者の言葉の力を傾け、少しでも多くの知見を得たい。

また、懇親会(全国大会)が開催される。日頃なかなか接することのできない全国の医療経営士と情報交換を行える絶好の機会なので、積極的に交流を図り、各支部の取り組みや課題解決のヒントを見つけてよう。

2日目は、大会のメインプログラムである医療経営士による演題

発表は、発表者は、先月号で紹介した9名に加え、新たに尾花有由氏がエンタリーとして10名で確定し(各研究発表タイトルは、発表の日の3年連続の発表となる酒井利明氏、現役医師として大

初発表を行う園田幸生氏のほか、全国の医療経営士を代表して登壇する10名の活動報告に大いなる刺激を受け、日々の活動の原動力に変えていただきたい。これまで最優秀賞受賞者は、北陸支部、東海支部から各1名ずつ誕生しているが、今大会ではどの支部の代表が栄冠に輝くのかも注目したい。

3回目を迎え、ますますスケールアップした全国大会。年に1度の一大イベントを思う存分楽しんでいただきたい。

演題発表者および研究発表タイトル

Table with 2 columns: 発表者 (Presenter) and 研究発表タイトル (Research Presentation Title). It lists names and titles of speakers and their respective topics for the conference.

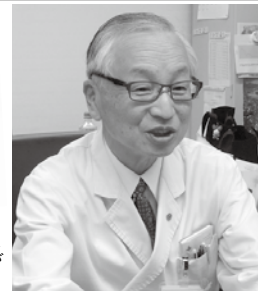
Large advertisement for the 3rd National Medical Management Practitioner Practice Research Conference in Kyoto. It features the title '地域をデザインする医療経営士' (Designing the Region with Medical Management Practitioners), dates '2014年 11月2日(日)・3日(月・祝)', venue 'メルパルク京都', and a list of speakers including 清水 鴻一郎 (Koji Mizumi).

法人会員紹介



医療経営士がもたらす波及効果が 病院環境の向上につながる!

2013年5月
法人正会員
入会



「まずは、医療経営士1級、2級の合格者を出すことが目標」と語る中村院長

2013年5月から、医療経営士の法人正会員(正会員C)になった岐阜赤十字病院。中村重徳院長に、医療経営士の資格を活用し、職員の育成につなげる取り組みについて、お話をうかがいました。

中村院長が医療経営士を知ったきっかけは、書店で『医療経営士テキスト』を見かけたことです。さっそく手に取って読んでみたところ、日頃、職員たちに教えたいと考えていたことが詳しく解説されているのを知り、早速、全巻購入しました。

「以前から、医療に携わっている者は、医療保険や診療報酬制度についても知っておくべきだと考えていました。一方で、医事課や管財課など事務方の職員には、医療現場の考え方を学んでほしいと思っていたのです。医療経営士の資格を取得することで、医療スタッフ、事務スタッフ双方の橋渡しができる人材を育成できると考えました」

かねてより、OJTなど実際の業務を体験しながら学ぶ以外に、体系立てた学問の必要性を感じていた中村院長。「何かよい方法はないか…」と考えていた時に、医療経営士と出会ったのです。

現在、岐阜赤十字病院には、10名の3級合格者がいます(事務職員8名、理学療法士1名、臨床工学技士1名)。

医療経営士の資格取得は自学自習が基本ですが、病院として、意欲ある人材をサポートしたいという思いが募り、事務部長らに相談したところ、法人

正会員入会について積極的な意見を得られたことが、入会につながりました。

「3級は、医療情勢など医療に携わる者の基礎知識を学ぶのに有効だと思います。しかし、組織に対して問題提起ができるようになるには、2級以上の取得が必要でしょう。少なくとも2級程度の知識を持つことが、課長以上の役職者の条件だと考えます」

中村院長は、医療経営士を取得した職員たちに、共通した変化があったと感じています。それは、“気づき”ができるようになったこと。例えばある職員は、受付開始時間よりも1、2時間早く来院する患者さんのために、自主的にその時間に合わせて出勤するようになったとか。この小さな“気づき”が大切であり、このような活動が点から面へと広がれば、よりよい病院環境につながると中村院長は考えています。

病院とけいけんする標準作業が少ない業種です。もちろん標準化できるところは標準化を進めたいですが、自発的な行動を標準化された体制を整えることが、医療の品質向上につながります。

今後、病院経営はますます厳しいものになると予

測されますが、このような取り組みが差別化を生み、ひいては集患にもつながるのでしょうか。

「医学部に、医療経済や医療経営の講座が開講されるようになるのが理想です。保険や診療報酬などの仕組みを知ることは、医師だけでなく、患者さんの利益にもつながりますから」

医療業界の底上げのためにも、これからの医療経営士の役割は重要です。

●法人正会員の種別

- ・法人正会員A：医療機関、教育、研究機関等の法人
- ・法人正会員B：「法人正会員A」以外の企業・団体等の法人
- ・法人正会員C：「医療経営士1、2、3級」正会員を有する医療機関・企業・団体等の法人

■病院DATA

住 所：岐阜県岐阜市岩倉町3丁目36番地
 H P：http://www.gifu-med.jrc.or.jp/
 職員数：534名(2014年10月1日現在)
 病床数：311床(一般300床、精神3床(病床)、感染8床)
 診療科：消化器内科、血液内科、感染症科、循環器内科、呼吸器内科、甲状腺・糖尿病内科、神経内科、総合診療科、外科、精神科、整形外科、小児科、耳鼻咽喉科、眼科、脳神経外科、泌尿器科、皮膚科、リハビリテーション科、リウマチ科、産婦人科、大腸・肛門科、放射線科、麻酔科、内視鏡科

支部NEWS 関東支部

盛り上がる関東支部研究会、各地域で絶賛開催中!

第3回神奈川研究会を開催

関東支部では9月19日(金)に「第3回神奈川研究会」を開催した。有村秀幸氏(医療法人社団東華会経営企画室長)を講師に招き、「医療機関における経営企画部門の役割」をテーマに実施。有村氏は医療機関が継続性を保つための戦略・組織・システムを提案し、実行を支援することが経営企画部門に求められる役割と説明した。

さらに、有村氏が実践した各テーマに応じた業務改善タスクフォース「東華会FIVE」の実例について紹介。経営幹部候補を見出し、経営改革への自覚を促すことや、職員自らが参加し、問題点を改善することによって意識改革が可能になると強調して研究会を締めくくった。

今回で3回目を迎えた神奈川研究会。県内の

医療経営士同士が顔の見える関係になり、それぞれの今後の目標や取り組みについて熱心に情報交換する光景が見られた。

新たな開催地域やテーマを企画し、 医療経営士の交流をさらに活発に!

関東支部では今後、このような地域に密着した研究会を増やしていく予定だ。千葉や北関東(群馬・栃木・茨城)、静岡での開催を計画しており、実務に活かせるセミナーや研究会を通じて構築できる有意義なネットワークを、これまで参加が難しかった方にも体験してほしい。

また、ヘルスケアに携わる関連企業や金融機関を対象にした研究会も開催する(右下参照)。医療機関のマネジメントにかかわるうえで必要な

知識を改めて認識し、これまでよりも深いパートナーシップを築くことが狙いだ。

さらに、“リアルな問題を解決”することを目的とし、参加者皆で問題点を持ち寄り解決策を考える新しい体系の研究会も企画している。12月～2月を期間とし、月に1度集まってディスカッションによる問題解決を目指す。問題点はクラウド上で参加者同士が共有でき、期間中はいつでも情報交換できるしくみを整える予定だ。

関東支部では今後、各地域や職種ごとに研究会のテーマを設け、新しい体系の研究会を企画する予定なので、医療経営士の方には新鮮な気持ちで研究会に参加してほしい。問題解決に向けたヒントを感じてもらい、医療経営士が継続的にスキルアップできるよう盛り上げていきたい。



関東支部では今後も地域に密着した研究会を開催していく

金融機関の方必見! 病院経営を 中心としたヘルスケア産業の動向

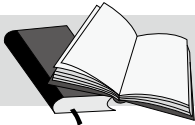
医療機関の経営動向分析と、ヘルスケアREIT、医療機器産業など介護および医療周辺分野の動向について解説します。

開催決定 & 参加者募集中!

日時：2014年11月21日(金) 19:00~21:00
 場所：日本医療企画 もとみやセミナールーム(東京都千代田区神田東松下町17 もとみやビル3階)
 対象：金融機関・医療関連企業
 定員：50名

参加料：書籍をお持ちの方 【会員】1,000円 【非会員】3,000円
 書籍をお持ちでない方 【会員】4,000円 【非会員】6,000円(書籍代3,000円含む)
 ※本研究会は『医療経営データ集2014』(日本医療企画発行)を使用します

講師：青山竜文氏(株式会社日本政策投資銀行 ヘルスケア室室長)
 問い合わせ：日本医療経営実践協会関東支部事務局 TEL 03-3256-2885(担当：湯本)



医療経営士にぜひ読んでほしい おすすめの本

医療経営の今を知り、 未来に向けた 戦略を考える!

医療経営に
求められる
パラダイムシフト

医療界の流れを読み、今求められる医療経営のあり方をさまざまな角度から考察する『医療経営白書』。その最新版(2014-2015年版)が9月に刊行されました。本書の“読みどころ”をご紹介します。

医療経営白書 2014-2015年版 競争から協調へ 病医院経営の 新時代到来

日本医療経営
実践協会
推薦図書

●B5判並製/424頁/本文2色
●定価:5,000円+税(会員価格:税込4,320円)
●編集委員会
編集委員代表
吉原健二(日本医療経営実践協会代表理事)
編集委員
堀 常雄(日本病院会会長) 西澤 寛俊(全日本病院協会会長)
日野 頌三(日本医療法人協会会長) 山崎 學(日本精神科病院協会会長)



読みどころ①

オピニオンリーダーによる提言&未来予想

10月に病床機能報告制度がスタートし、各医療機関には、将来の経営方針を決定することが求められています。そのためには、地域の人口構造の変化を考慮しながら、住民の医療ニーズや周辺施設の状況を把握し、各機能の方向性などを勘案したうえで、中長期計画を策定することが重要となります。

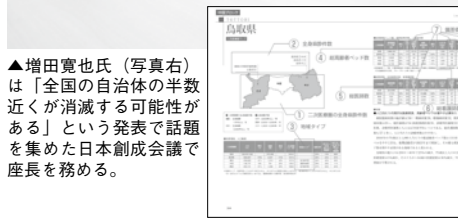
第1部の冒頭には、人口急減社会における医療経営のあり方や、未来社会を予測した医療経営の必要性などについて、元総務相の増田寛也氏と川瀬孝一氏の対談が掲載されています。社会構造が変わりつつある現在、医療経営においてパラダイムシフトが必要であることを感じさせる内容となっています。

読みどころ②

診療報酬改定の分析と経営へのアドバイス

第2部「医療経営重要ポイント」には、2014年度診療報酬改定の攻略法が掲載されています。今改定で注目すべきポイントを中心に、専門家がわかりやすく解説します。

また、消費税増税の影響についても取り上げ、各医療機関で実践できる対応策が示されています。



▲増田寛也氏(写真右)は「全国の自治体の半数近くが消滅する可能性がある」という発表で話題を集めた日本創成会議で座長を務める。

また、「注目病院グループ事業・財務データ」には、132の医療法人の財務諸表が掲載されています。病院の経営を知るには、自院の現状把握や経営戦略を検討するうえで、ヒントになるでしょう。

医療・介護の最新動向を俯瞰できる 経営データを満載!



医療・介護の経営に役立つ膨大な調査データを整理し、1冊にまとめた『医療経営データ集2014』が好評発売中です。医療経営士は本書をどのように活用していくべきか、その特徴を探ります。

2014年版は診療報酬と地域医療を特集! 医療経営をめぐる環境はめまぐるしく変化し、毎年増大する国民医療費を安定的に負担することが困難になりつつある一方で、医師不足への対応、救急医療の充実、地域連携の推進など足元で対応すべき課題は多岐にわたっています。国が2025(平成37)年を見据えたさまざまな施策を打ち出しているなかで、医療機関は常に業界の最新動向を把握しながら、より具体的な経営戦略を検討する必要がありますがあると言えましょう。

『医療経営データ集』では、こうした業界の状況を俯瞰するために不可欠な、厚生労働省や病院団体、OECD等が公表している各種統計データを網羅しています。個人や一組織ではなかなか収集しにくい膨大なデータが1冊にまとまっていますので、医療関係者はもちろん、建設、医療機器、金融機関等、周辺産業の方もぜひ活用してください。

2014年版では、本年4月の診療報酬改定や地域医療を特集しています。今改定の重要ポイントをはじめ、都道府県別の医療従事者や患者数の推移、在宅医療の現状などをわかりやすく示しました。また、介護分野に関するデータも充実しています。

協会事務局からのお知らせ

日本医療経営実践協会後援
『最新医療経営フェイズ・スリー』
創刊30周年記念フォーラム開催!

本協会が後援する『最新医療経営フェイズ・スリー』創刊30周年記念フォーラムが、11月9日(日)の“札幌会場”での開催を皮切りに、全国8都市で開催されます。

今年6月に国会で成立した医療・介護一括法は、今後の医療提供体制を決定づける内容となっています。今、確固たる戦略を構築できなければ、近い将来、病院としての存在意義を失うのは確実。時代の大きな転換点とどのように向き合い、解決策を導き出すべきか——。現役の病院経営者や有識者によるシンポジウムをベースに、地域医療ビジョンと経営戦略を考えます。

今回、札幌会場では主催者である株式会社日本医療企画の北海道支社開設記念として、特別価格でご参加いただけます。本協会の北海道支部設立に向けた準備も進めておりますので、北海道地区の会員の皆様にはふるってご参加のほど、よろしくお願い申し上げます。

各会場の開催日程・会場は以下の通りです(10/10日現在)。

- 札幌会場【2014年11月9日(日)】
自治労会館 大ホール(北海道札幌市北区北6条西7丁目5-3)
- 静岡会場【2015年2月12日(木)】
グランシップ(静岡県静岡市駿河区池田79-4)
- 名古屋会場【2015年2月22日(日)】
TKP名古屋駅前カンファレンスセンター
(愛知県名古屋市中村区名駅2-41-5 CK名駅前ビル)
- 金沢会場【2015年2月26日(木)】
石川県地場産業振興センター
(石川県金沢市鞍月2丁目1番地)
- 東京会場【2015年3月4日(水)】
大和ハウス工業 東京本社
(東京都千代田区飯田橋三丁目13番1号)
- 仙台会場【2015年3月11日(水)】
TKPガーデンシティ仙台(宮城県仙台市青葉区中央1-3-1)
- 大阪会場: 日程、会場調整中
- 福岡会場: 日程、会場調整中

『最新医療経営フェイズ・スリー』創刊30周年記念フォーラムの詳細・お申込みは、下記URLをご覧ください。

<http://www.jmp.co.jp/forum/phase3/>

それではまた次号でお会いいたしましょう。

第8回「医療経営士2級」ならびに第13回「医療経営士3級」資格認定試験が、10月26日(日)に全国8都道府県で開催された。

合格発表は11月25日(火)。本協会のWebページに掲載されるほか、受験者本人に台否

日本医療経営実践協会

NEWS & TOPICS

結果通知が郵送される。

2015年1月期限
年会費請求の案内開始

本協会では、2015年1月で年会費が期限となる会員に対し、年会費(1万円)の請求を開始した。支払期限は本年12月14日(日)となっている。

対象者には、年会費請求の案内を郵送しており、支払は郵便振替または銀行振込にて行うこととなっている。

2015年1月期限の
医療経営士資格更新申請
を受付中

本協会では、2015年1月に認定期間の満

了を迎える会員の更新申請を受け付けている。

更新対象者にはすでに封書で案内を送付しており、本年12月5日(金)までに更新に必要な書類の送付および更新手数料(1万3000円)の入金を行う。

今回の更新の具体的なスケジュールは以下の通り。

- 更新書類締め切り
12月5日(金)必着
- 新規会員登録発送
2015年1月中旬
- (前記期限内に更新手続きを終了した会員)

協会活動を支える
法人正会員を募集中

本協会では、「法人正

会員を募集している。

「法人正会員」とは、病院・企業などで組織一丸となって「医療経営士」育成に取り組み、協会活動を支える会員制度である。

法人正会員には、医療機関、教育、研究機関などの法人からなる「法人正会員A」、「法人正会員A」以外の企業・団体などの法人からなる「法人正会員B」、そして「医療経営士1級、2級、3級」正会員を有する医療機関・企業・団体などの法人からなる「法人正会員C」の3種類があり、それぞれ本協会主催セミナーの参加割引、各種研究会

MMSニュースを活用して、
「医療経営士」の認知度アップに
協力ください!

会員サービスの一環として毎月発行しているMMSニュースを活用して、「医療経営士」の認知度アップにご協力くださる会員様を募集しております。職場やお取引先へMMSニュースをお配りいただくことで、ご自身の活動のアピール資料としても、ご利用いただけます。

配布用のMMSニュースをご希望の方は、お希望のアドレスへ「MMSニュース希望」とタイトルをつけ、認定登録番号、お名前、御社名、所属部署、肩書き、送付先住所、電話番号、そして必要人数をご連絡ください(ご希望の部数につきましては、ご連絡をいただいた段階で調整させていただく場合がございます)。

皆様のご応募をお待ちしております!

お申込み ▶ E-mail: info@jmma.jp

の参加の案内などの特典を得られる。

各法人正会員の登録

料、年会費、特典の詳細は本協会Webページを参照のこと。

医療経営士テキスト 必修シリーズ①

第六次医療法改正の
ポイントと対応戦略60

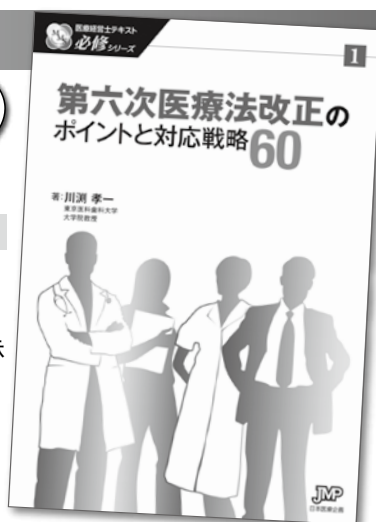
10月29日
緊急刊行!!

本書のポイント

- ・第六次医療法改正で、何がどう変わる?
—— 改正の狙いと今後の流れを解説
- ・病院経営に、どんな影響がある?
—— 押さえておくべき改正のポイントを明示
- ・そのための対策は?
—— 改正の真の意味を読み解き、経営成功のための対応戦略を探る

B6判、並製、228頁

定価:1,620円(税込) → 会員価格1,290円(税込)



川淵 孝一(東京医科歯科大学大学院教授) 著

第六次医療法改正を読み解き、医療経営に活かせ!
混沌とした医療改革の流れを整理し、
未来への道筋を照らし出すパーフェクトガイド